

大正15年5月23日、

皇太子裕仁親王の津山行啓

写真提供・江見写真館



(写真前列右から4番目が皇太子裕仁親王)

この写真は皇太子裕仁親王（後の昭和天皇）が鶴山公園を訪問された際に撮影されたものです。列の先頭に立ち、皇太子を先導しているのは当時の岡山県知事・佐上信一氏。皇太子の後ろには軍服姿の近衛

衛将校や正装した東宮侍従と思われる人びとが続いています。

この行啓の詳細は昭和2年に編纂された「苦田郡誌」に記されています。午後0時30分、津山駅に到着された一行は鶴山公園を訪れ、津山城の天守閣跡や津山の町並みなどをご覧になりました。その後、津山中学（現在の津山高高等学校）に移動され、在郷軍人や青年団、中学生など約6900人と御親覧。午後2時には津山駅から岡山へ戻られました。

一行が津山に滞在した時間は約1時間30分と大変短いものでしたが、今でも、当時の皇族の影響力の大きさを示すものが市内に残っています。鶴山公園の西側から鶴山通りを横切って、美作県民局の北側を通り、田町の新地通り商店街へとつながる直線道路は、この行啓のために整備され通称「行啓道路」と呼ばれていて、当時のことを知る人が少なくなつた今に、その歴史を伝えていきます。

この年の12月25日、大正天皇が崩御され、激動の昭和時代が幕を開けることとなります。



現在の通称「行啓道路」

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

問い合わせ先

〒708-0022津山市山下92
津山郷土博物館 ☎22-4567

表紙について

田植え体験学習
6月14日、向陽小学校2年生

「うわー!」、「きゃー!」。喚声を上げながら素足で田んぼに入って、稲の苗を植えていく子どもたち。中には足を取られて尻もちをつく子どもも。秋には豊かに実って、おいしいお米が食べられますように。

つ・ぶ・や・き

編集室



信じる者は救われる。うん、うん。大切なことだ。ちょっと、占いで見てみるか。適当に検索して、と。今月の星座占いは…12位「忙しさにまいてしまいそう」。今日の血液型占いは…4位「お気に入りになっている物をなくしてしまうかもしれません」…こんなの信じないよ。(〜)

8月号から「広報つやま」がリニューアルします。昨年末、皆様にご協力いただいた広報アンケートの結果もできるだけ反映させて、たくさんの方に読んでいただける広報紙を目指そうと、只今作成中です。どう読まれるか、編集メンバーの1人としてもドキドキしています。(G)

なんてことだ！今年には地元町内会の夏祭りとごんごまつりがダブルブッキング。付き合いを取るか、仕事を取るか、う〜ん悩む。両方から「ぜひ来てくれ」と言われるのも辛いし「え〜よ、仕事（付き合い）にいきんちゃい」と言われるのも必要とされていないみたいで辛い。(修)

編集・発行（毎月10日発行）

津山市総合企画部秘書広報室（市役所3階）〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます
<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ

広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル（雑誌）にご協力ください

